ツツジ満開で広がる笑顔

長寿ヶ丘公苑でつつじ祭

ツツジが見頃を迎えた５月１１日、狩尾の長寿ヶ丘公苑で第２０回長寿観音つつじ祭が行われ、狩尾地区から約１００名が参加しました。

この長寿ヶ丘公苑は昭和４５年から植栽をはじめ、現在ではヒラドツツジ１１，０００本をはじめ、サクラやモミジ、コブシなどが植えつけられ、一年を通して観光客の目を楽しませています。地域でつくる管理組合の鎌倉昭七組合長は「今年は手入れを念入りにしたおかげで昨年に比べて良い花が咲いた」と、管理をされた地域の皆さんに感謝を込めて話されていました。

阿蘇中岳火口を描いた水墨画を寄贈

阿蘇市出身、真崎瑠美子氏

真崎氏の実弟である城井榮作氏（小園）（中央）から届けていただきました。

阿蘇市波野出身で現在、東京都在住の真崎瑠美子（旧姓城井）氏から、中岳火口を描いた水墨画を寄贈いただきました。『故郷「阿蘇」』と題したこの水墨画は、平成22年第15回国画水墨院展に出展されたもので、横100cm×縦140cmの大作。上空から見下ろす中岳火口付近が、水墨画ならではの優しいタッチでありながらも力強く、見事に表現されています。

真崎氏は、平成21年に同展に出展された「三宅島」で文部科学大臣賞を受賞するなど、水墨画界で大変活躍されており、寄贈いただいた水墨画は市役所本庁の応接室に展示されています。

建設業の経験生かし、不法投棄撤去に尽力

阿蘇中部建設振興会が不法投棄ごみを撤去

阿蘇市及び産山村の建設業の若手経営者で構成する阿蘇中部建設振興会（志賀英二郎会長）は４月27日、黒川地域の山林に不法投棄された家庭ごみや電化製品などの撤去作業を行いました。

同会は地域貢献の一環として、日頃の作業経験を活かし、危険な不法投棄現場の撤去をボランティアにより実施し、今回で６回目。作業した現場は急斜面の山林で、不法投棄されたごみが長年蓄積し散乱していましたが、同会員２０社、阿蘇保健所、阿蘇広域行政事務組合等の約４０名により、ダンプ７台分２，８４０ｋｇのゴミを撤去しました。

草原の風景、蘇る。

１３年ぶりに野焼きを実施　竜神牧野組合

畜産農家が減少し野焼きが途絶えていた波野の竜神牧野組合（岩下道幸組合長）で、５月８日、１３年ぶりの野焼きが実施されました。今回の作業には「阿蘇草原再生募金」の助成金が活用され、雑木化していた原野約１４ｈａが焼かれました。

同組合は、「このまま放置し続ければ雑木化が進み先祖が培ってきた牧野に申しわけない」と、作業に必要な機材のレンタル料等の助成を阿蘇草原募金に申請。４月から防火帯つくりに汗を流され、ようやく野焼きが実現できたものです。

乙姫の子安河原観音で例大祭

子授かりを願い多くの人が来訪

伝統ある乙姫地区の行事、子安河原観音例大祭が、５月８日行われました。

まず、市長はじめ関係者が参列し神事が行われ、松本克巳乙姫区長が「皆さんのご協力で毎年５千人を超える方々が参拝する名所となった。子どもを授かりたいと遠くからも参拝されており、お礼参りの記帳を見ると我が事のように嬉しく思う。今後も地区をあげて大切にしていきたい」と挨拶。

その後、公園としての機能も持つ芝広場で乙姫保育の園児たちもレクレーションを楽しみました。
（子安河原観音ホームページをご覧ください。）

環境活動などの成果を還元

市内小学校に図書カードを寄贈

図書カードを渡す鳥越社長（右）と酒井委員長（中央）。

オムロン阿蘇株式会社（鳥越浩二代表取締役社長）と同社労働組合（酒井秀基執行委員長）は５月１０日、市内小学校１１校に図書カードを寄贈されました。

同社は、会社独自の取り組みとして、エコ活動やボランティア活動の成果をポイント制にし、そのポイントを換算し、地域に寄付する取り組みを平成２１年から継続して行っています。「阿蘇市にある会社として、環境活動や雇用創出などで地域貢献ができれば」と鳥越社長。同社ではオムロングループ全社で、国内外の広い範囲でボランティア活動等に力を入れています。

古民家を使って工芸展

陶、竹、木、花、写真など・・・

阿蘇市内の工芸のつくり手たち１１名が集い、５月１日から５日間、内牧のイタヤギャラリーで「２０１２阿蘇で創る工芸」が開催されました。この催しは、「地元にどんな工芸があるのか知りたい」というニーズに、つくり手たちが立ち上がったもので、工芸ファンにとってはうれしい企画となりました。会場は、旧家の面影を残す杉原さん宅を使用。歴史を感じる和室が作品たちを一層引き立てました。代表の冨田さんは「たくさんの方に来ていただいた。内牧の通りでもいろんな企画をして楽しんでいきたい。」と話されました。

地域内の交通安全を確保

区民でカーブミラーの清掃作業

全国交通安全運動期間中の４月８日に、交通事故防止に向け、内牧1区交通委員（木村和典委員長）と白石博春区長他１２名で区内のカーブミラーの清掃活動が行われました。特に地区内の内牧小学校周辺は入学式前ということもあり、念入りに清掃されました。

内牧１区では環境美化に力を入れており、良好な生活環境の維持と、観光客等をもてなしの心でお迎えするため、区民が一丸となって美化清掃・緑化等に努めています。なお、カーブミラー清掃については、１０月頃に２回目を実施する予定です。

阿蘇ん子トーク！

《テーマ：最近、一番感動したことは？》

りくじょうの大会で１００メートル走に出た。３位になった。うれしかった。（古城小４年・井　舜斗）